

ベジャビスタ地区における殺人事件（けん銃使用）の発生について

令和2年9月22日
在パナマ日本国大使館

9月18日（金）の午後9時15分ころ、ベジャビスタ地区の営業中のスーパーマーケット前において、2名の男女が武装した男性4名から銃撃され、死亡する事件が発生しています。報道によると、犯人らは自動小銃等の銃器を所持し、約60発以上の銃弾を発砲した後、黒色乗用車で逃走したとのことです。

コロナ禍にあっても、パナマ国内での殺人事件件数は、昨年比に増加しています。パナマ政府による行動制限措置は次第に緩和されていますが、在留邦人の皆様におかれましては、犯罪が発生する可能性の高い夜間、深夜帯における不要不急の外出は控えて頂くとともに、けん銃を使用した凶悪犯罪が身近な場所で発生している当地の現状を再認識いただき、犯罪被害防止に心掛けてください。

(了)

